

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

テレワークで通勤ストレスをゼロに★★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～



① 自宅から会社までの通勤時間が2時間もかかって、朝からへとへです。
そんな弱音を吐くんじゃないよ。通勤ぐらいなんだ。
引越したくても家族がいるし
困ったもんだ

② 最近、通勤時間が長いことを理由に退職する従業員が増えてきてね。
お気持ちは分かりますが、通勤時間が長ければ長いほど、ストレスは大きくなりますし、重要な問題ですよ。
睡眠時間も減るので集中力が低下してしまいます

③ テレワーク◇はご存知ですか。通勤時間削減やワーク・ライフ・バランス推進に向けてテレワークを導入してみてもどうでしょうか。
導入してみようかな
導入には助成金
が利用できます

④ テレワークを導入したところ、従業員も通勤にストレスを感じることなく、また、場所も問わずに働けることから、ワーク・ライフ・バランスの推進になりました。
テレワーク導入で
ストレスフリーとなった

◇：ICT（モバイル機器等の情報通信技術）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」

「テレワーク導入★+設備投資★★★★」に該当

取組事例紹介

業種：情報通信業 従業員数：70名

従業員の通勤によるストレスを緩和させるとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進するため、テレワーク（在宅勤務制度）導入※に取り組んだ。


<テレワークの導入>

テレワーク勤務希望者にモバイル機器を貸与し、そのモバイル機器で自宅（または自宅以外で従業員が希望し、会社が承認した場所）での勤務を可能とした。

注：テレワークを行う労働者にも、労働基準法等の労働関係法令が適用されますので、導入には労働時間の把握方法等の各種取扱いの整備が求められます。



【テレワーク導入の設備投資※に助成！】
○時間外労働等改善助成金
（テレワークコース）
助成率最大 75%
上限額最大 150万円
◆助成金には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。



- ・通勤時間がなくなったことで従業員は通勤のストレスがなくなり、業務にも集中して取り組めるようになったことから、生産性が向上した。
- ・テレワークは育児や介護と仕事の両立の一助になり、ワーク・ライフ・バランスが推進された。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com